

県立朝霞西高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制課程	学科	普通科		R8.5.1 生徒数	(男) 478 (女) 462	計 940		
アクセス	埼玉県朝霞市膝折 2-17 東武東上線朝霞駅南口より 徒歩約 20 分 バス約 5 分								
＜目指す学校像＞									
伸びる朝西 伸ばす朝西 ～確かな学力と豊かな心を育み、君の夢を応援します～									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 数、英を重視した教育課程や少人数制授業の実施、週 3 1 時間の授業時間の確保（週 1 回の 7 限授業） ・ 生徒の主体的な学びを支援するリアルタイム学習支援アプリの活用や ICT 活用の推進 ・ 生徒による授業評価アンケートにもとづく授業改善と研修会等による授業力向上 ・ 2 年次からの文系・理系選択と 3 年次からの進路実現に必要な選択科目の充実 									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
自らの成長を望む生徒、伸びようとする生徒。豊かな感性を持ち、自己肯定感のある生徒									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭（5 月 2 9 日） ・ オーストラリア研修・ホームステイプログラム（7 月 2 9 日～8 月 9 日の約 2 週間） ・ しいのき祭 文化祭 9 月 4（金）・5 日（土） ※ 5 日は一般公開 ・ 修学旅行 沖縄方面 2 年生 1 2 月 1 日（火）～1 2 月 4 日（金） 									
＜部活動＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動部 硬式野球部、サッカー部、陸上競技部、男子硬式テニス部、女子硬式テニス部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、男子バドミントン部、女子バドミントン部、女子バレーボール部、卓球部、ダンス部 ・ 文化部 音楽部、軽音楽部、写真部、放送部、ハンドメイド部、将棋部、美術部、英語部、書道部 ・ 同好会 剣道同好会、茶道同好会、漫画研究同好会 									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティ・スクール導入による地域と連携した学校づくり ・ 朝霞地区（3 校合同あいさつ運動、生活委員会）・朝霞市文化祭（音楽部、写真部等） ・ 朝霞市あさか冬のあかりテラス参加（音楽部・美術部）・朝霞市広報 4 コマ漫画（漫画研究部） ・ 朝霞市敬老の日ステージ、朝霞市彩夏祭（ダンス部）・南朝霞公民館 ※上記の連携・活動については、過去数年間においての参加（出品・出展・発表等）したものです。									
進 路	R8.3 卒業生	四大	225 人	短大	14 人	専門	80 人	就職	8 人
	傾向	近年の進路状況としては、4 年制大学進学者が増加しています。 （過去 3 年間の進学先） ・ 埼玉大学、青山学院大学、亜細亜大学、学習院大学、慶應義塾大学、國學院大學、国土館大学、駒澤大学、十文字学園女子大学、淑徳大学、城西大学、専修大学、大東文化大学、拓殖大学、中央大学、帝京大学、東京国際大学、東洋大学、獨協大学、日本大学、法政大学、明治大学、立教大学 他 （専門学校）都立板橋看護専門学校、戸田中央看護専門学校、国際文化理容美容専門学校、武蔵野調理師専門学校、中央工学校、東京電子専門学校 他 （就職先）公務員（警視庁、埼玉県南西部消防局、自衛官 等） 他							

【学校教育法施行規則第 1 0 3 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

「伸びる朝西、伸ばす朝西！！」

2025 年度実績

- ・ サッカー部 県大会ベスト16
- ・ 女子バスケットボール 県大会第5位
- ・ 音楽部 県アンサンブルコンテスト クラリネット五重奏金賞
- ・ 陸上競技部 男子100m 関東大会出場
- ・ 英語部 英語スピーチコンテスト審査員特別賞

多様な
学習活動



朝霞西のマスコット
しいのき しいちゃん



部活動の充実

輝け！
朝西生

自主的な学校行事の充実

第一希望を叶える進路指導

国際交流による異文化理解

朝霞西高校では、入学から卒業まで、個々の生徒の実態に応じた丁寧な指導を行います。中学校でつまずいたことがあっても、様々な取り組みで学習習慣を定着させ、規律と秩序・マナーと思いやりを重視した生徒を育成し、個に応じたあきらめない進路実現を目指しています。



1 学年目標

1年 自己理解を深め、充実した高校生活のための目標を立てさせる。
様々な進路について知る機会を通じ、職業観を育成する。

2年 進路選択に向けて情報収集の機会を与え、具体的な進路目標の確立を促す。

3年 的確な情報提供を行い、個々の志望に応じたきめ細やかな指導を行う。
進路目標の実現のために、具体的・継続的な努力をさせる。

2 具体的な取り組み

- ・ 月曜日は**7時間授業**による授業時間の確保を実施。**少人数制授業**（数・英）の実施。
- ・ 基礎学力向上のため**週末課題**（毎週末に国・数・英の宿題）と週明け小テストの実施。
- ・ **自習スペース**の活用と補習の実施。スタディサプリ。
- ・ 制服の正しい着用や校内での携帯電話使用禁止等の**はじめのある生徒指導**
- ・ **部活動と生徒会活動**の充実（生徒による自主的活動）
- ・ 1年次からの計画的な**進路ガイダンス**の実施
- ・ **オーストラリア研修・ホームステイプログラム**
（2週間）の実施（姉妹校：プロサーパイン高校）



校舎廊下にある自習スペース

3 成長した生徒からのメッセージ！

私は元々貧困問題に興味がありました。何年も世界問題となっている貧困問題が解決できないことに疑問をもっており、生まれた場所が違うだけで人生が台無しになってしまう人が何千万人という事がとても心が痛かったので、解決するために自分で何かをしたいという気持ちがありました。大学は貧困問題が学べる学部がある所+自分の憧れであるところで絞りました。

オーストラリア研修に参加して、新しい環境に対応できる力がついたことや、新しい出会いなど、様々な事柄を経験できました。最初ホームステイ先に着いてもホストファミリーとあまり会話が弾まなかったりしましたが、徐々に打ち解けていき、互いの趣味や友人の話などができるようになりました。